

「Additive Manufacturing (AM, 付加製造) —3Dプリンタの技術革新と応用事例—

近年、廉価な3Dプリンタの普及に伴い、付加製造技術(AM, Additive Manufacturing)が成形技術の新たな潮流としてますます注目を集めております。従来のラピッドプロトタイピングと呼ばれていた技術は試作品の造形が中心でありましたが、付加製造技術と呼ばれるようになり、実際の最終製品まで造形されることが期待されています。

本講演会は、「成形加工」誌2014年4月号において特集が組まれたAdditive Manufacturing (AM, 付加製造)に関する最近の技術革新や実用化事例について、より深く理解して頂くことを目的に、同解説記事の執筆者自らによる講演をして頂きます。

[企画担当委員：西谷要介(工学院大学), 村上裕人(長崎大学), 岩崎力(東洋製罐グループ総合研究所), 佐藤正博(パナソニック)]

- 開催日：2015年1月20日(火)
- 場 所：工学院大学新宿キャンパス
3階アーバンテックホール
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
<http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>
- 主 催：プラスチック成形加工学会
- 協 賛(予定)：化学工学会, 型技術協会, 強化プラスチック協会, 高分子学会, 自動車技術会, 精密工学会, 繊維学会, 全日本プラスチック製品工業連合会, 日本機械学会, 日本合成樹脂技術協会, 日本ゴム協会,

日本材料学会, 日本接着学会, 日本繊維機械学会, 日本塑性加工学会, 日本複合材料学会, 日本プラスチック機械工業会, 日本レオロジー学会, マテリアルライフ学会, SPE日本支部

- 定 員：150名(先着順, 定員に達し次第締切)
- 参加費(税込み)：

会員・賛助会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

7. 申し込み・お問い合わせ先

申し込みの申込用紙に必要事項記入の上, 学会事務局までFAXまたは郵送にてお申し込みください。なお, 参加費は銀行振込, 郵便振替, もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5

グリーンプラザ5反田第2-205

TEL. (03)5436-3822 FAX. (03)3779-9698

郵便振替口座番号：00130-7-402104

銀行振込：みずほ銀行 銀座中央支店(125)

普通預金 1952925

名義)一般社団法人プラスチック成形加工学会

8. プログラム：

時刻	内 容	講 師
10:00-11:20	付加製造技術の概要 キーワード：Additive Manufacturing, 付加製造, 3Dプリンティング, ラピッドプロトタイピング, ラピッドマニファクチャリング	東京大学
11:20-11:30	質疑応答・名刺交換	新野俊樹
11:30-12:30	昼休み	
12:30-13:20	付加製造技術を用いた金型製造法 キーワード：金型, 金属造形, Additive Manufacturing, 射出成形	九州工業大学
13:20-13:30	質疑応答・名刺交換	榎原弘之
13:30-14:20	付加製造技術で”個客”創造 キーワード：付加製造, 3Dプリンタ, 小ロット生産, 最終製品, 個客	スリーディー・システムズ・ジャパン
14:20-14:30	質疑応答・名刺交換	春日寿利
14:30-14:40	休憩	
14:40-15:30	(仮題)アディティブ・マニファクチャリングを支えるソフトウェアプラットフォーム キーワード：ソフトウェア, STLデータ, データ準備, 生産管理, 品質管理	マテリアライズジャパン
15:30-15:40	質疑応答・名刺交換	小林 毅
15:40-16:30	AM(3Dプリンタ)の最新動向 キーワード：光造形法 積層造形法 レーザー	アスペクト
16:30-16:40	質疑応答・名刺交換	早野誠治